

注意

- 詰め替えをする前に、必ず取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。不完全な詰め替えや説明内容と違う使い方をすると、インク漏れとなりプリンタに損傷を与える場合があります。
- インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。
- インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱いにご注意ください。
- 同シリーズ以外のつめかえインクを使用したカートリッジには対応していません。

インク成分

●INK-LC213シリーズ

- ・ブラック(顔料)・・・[蒸留水]40～60%・[グリセリン]10～20%・[ピロリドン]5～10%・[ブタノール]5～10%・[その他溶剤]1～10%・[黒顔料]10～20%
- ・シアン……………[蒸留水]60～80%・[グリコール]5～10%・[ピロリドン]5～10%・[プロパンジオール]1～5%・[その他溶剤]1～10%・[染料]10～20%
- ・マゼンタ……………[蒸留水]70～80%・[グリコール]5～10%・[ピロリドン]5～10%・[プロパンジオール]1～5%・[その他溶剤]1～10%・[染料]5～10%
- ・イエロー……………[蒸留水]60～70%・[グリコール]5～10%・[ピロリドン]5～10%・[プロパンジオール]1～5%・[その他溶剤]1～10%・[染料]5～10%

セット内容

数量はパッケージをご覧ください

数量・セット内容は品番によって異なります。もし、不足しているものや、損傷などがありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。

①インクボトル



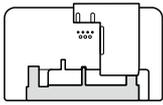
インク面の高さについて

ボトルのインク液面の高さに差がある場合があります。これはボトルの内容積の差によるもので、インクの量はパッケージに表示してある容量が充填されています。

②注入器(10ml)



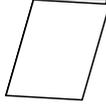
③リセッター



④ポリ手袋



⑤取扱説明書



対応カートリッジ

ブラザー LC211BK / LC211C / LC211M / LC211Y
LC213BK / LC213C / LC213M / LC213Y
LC215C / LC215M / LC215Y / LC217BK

対応プリンタ

LC211
MFC-J990DN / J990DWN / J900DN / J900DWN / J887N / J880N / J830DN / J830DWN / J730DN / J730DWN
DCP-J968N / 963N / J962N / J767N / J762N / J567N / J562N

LC213・LC215・LC217
MFC-J5820DN※ / J5720CDW※ / J5620CDW※ / J4725N / J4720N / DCP-J4225N / J4220N
※LC217には対応していません。

各部の名称

●インクカートリッジ

空気口の中央にピンがあり、ここからインクを詰め替え(注入)します。

注入器

リセッター

安全上の注意 ⚠

次の注意事項は、詰め替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、つめかえインクセットを正しく安全にお使いいただくためのものです。

- 詰め替えは新聞紙などを敷いて、その上で行ってください。
- 詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れることがあります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめ用意ください。
- 本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては注入する時のほかは、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにしてください。

注意 ⚠

- 子供の手の届く所に置かないでください。
- 飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けてください。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流し、専門医の診断を受けてください。
- カートリッジをプリンタから取外したり、取付ける時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。
- インクは開封後1年以内にご使用ください。

保管

詰め替え後の残ったインクは、しっかりとフタをして、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。

製品について

- ・本製品のインクは弊社オリジナルインクを使用しています。
- ・本製品はブラザー工業(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。
- ・製品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。
- ・記載されている会社名・製品名は、一般には各社の商標または登録商標です。
- ・本製品の品質不具合が認められた場合は、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ・改良のため予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

本製品は純正インクカートリッジの新品を対象としており、その使用後につめかえインクを使用していただくためのものです。それ以外のインクカートリッジでは、本詰め替え製品はお使いになれませんので、ご承知くださるようお願いいたします。本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

詰め替えの前に必ずお読みください 本書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となります。

準備

- 詰め替えの時にインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルを用意し、その上で作業を行ってください。
- 手や着衣にインクがつかないように付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。

インクカートリッジ

- 純正インクカートリッジに詰め替えしてください。以下のものは対応していませんので使用しないでください。
- ・再生品インクカートリッジ
- ・互換品インクカートリッジ
- ・他社詰め替えインク使用品

詰め替え回数(推奨限度回数)

- 詰め替えによるカートリッジの再使用は5回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

詰め替え作業

- 本取扱説明書に記載されていること以外は行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となります。

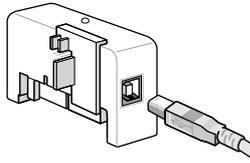
カートリッジ詰め替えのタイミング

プリンタ画面・パソコン画面にインクエンド(×マーク)、もしくはインクエンドに近い(!マーク)が表示されたときに詰め替え作業を行ってください。

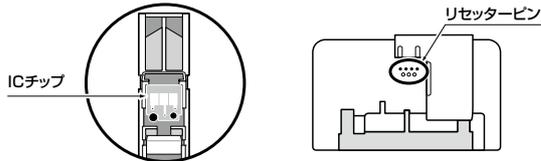
詰め替え手順

1 リセッターでチップをリセットする

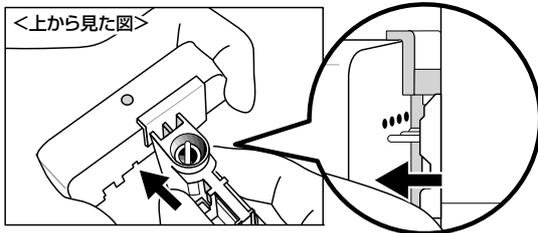
①USBケーブルと接続し、電源をとります。



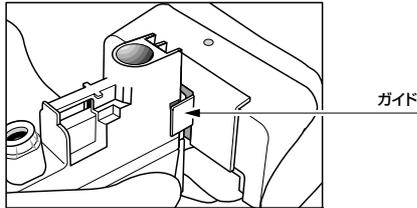
②カートリッジのICチップとリセッターピンを接触させます。



<上から見た図>



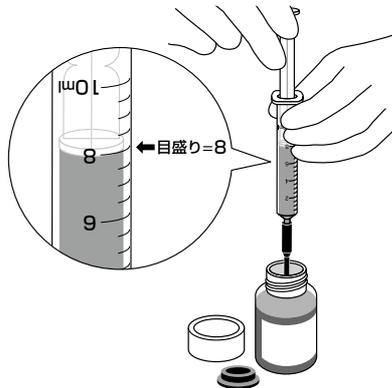
③カートリッジの側面とガイドを接触させます。



④リセットランプが赤点滅から緑点灯になれば、リセット完了です。

2 インクを注入器にうつす

①注入器の8mlの目盛までインクを取出します。
※LC211カラーは5mlの目盛りまでインクを取出します。



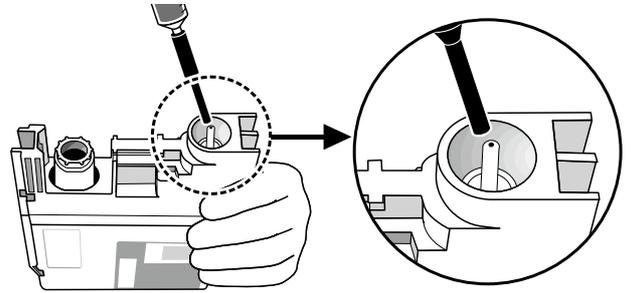
手袋を着用して作業してください。

②注入器やノズルについたインク汚れを拭き取ります。



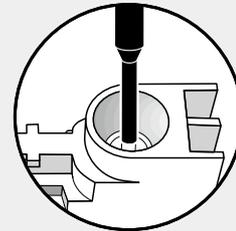
3 インクを注入する

①インクの入った注入器を空気口に差し込みます。



注入器のノズルを空気口のピンへきちんと装着してください。

【正しい例】



【誤った例】

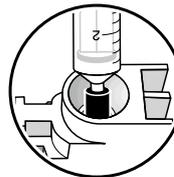


②ノズルが奥に当たるまで押し付けます。

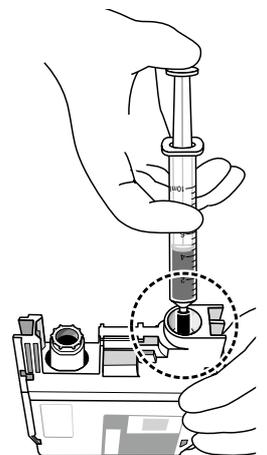
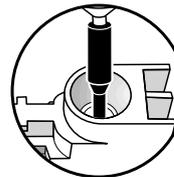
⚠ 注意

ノズルの差込みが不完全な場合、インクが入らず、横からインクが漏れる恐れがあります。ノズルが確実に差込まれていることを確認してから注入を始めてください。

差込み十分の場合



差込みが不完全の場合



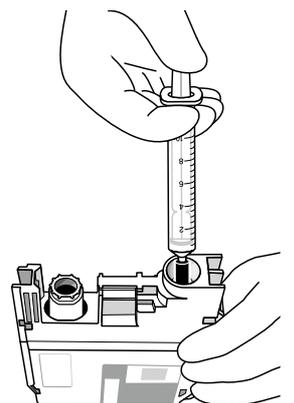
③ピストンをゆっくり押し進め、インクがなくなるまで押し込み、そのまま約5秒間保持してください。

⚠ 注意

ピストンを勢いよく押し進めると、カートリッジ内のフィルムが破裂し、インクが漏れる恐れがあります。ピストンはゆっくりと押し進めてください。

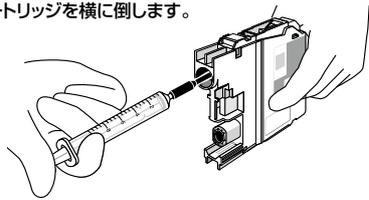
⚠ 注意

注入中にピストンが押し切れないときは、無理に押さずにその時点で注入を終えてください。

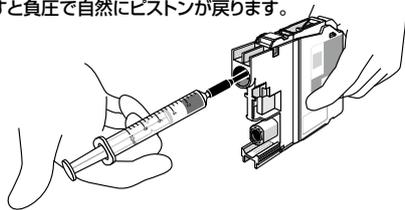


3 インクを注入する(続き)

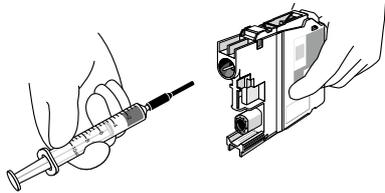
④ピストンを押したままカートリッジを横に倒します。



⑤ピストンを手から離すと負圧で自然にピストンが戻ります。



⑥ピストンが止まったことを確認して、ゆっくりと注入器を外します。



⑦注入器に戻ったインクはボトルに戻します。



⚠️ 注意

注入器を拭き取ってください。
作業中に付着したインク汚れはティッシュペーパーなどで拭き取ってください。

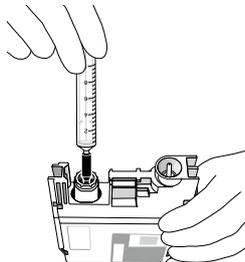
カートリッジによって1回あたりの注入量が異なります。

下の早見表を参照に手順②、③を繰り返し行ってください。

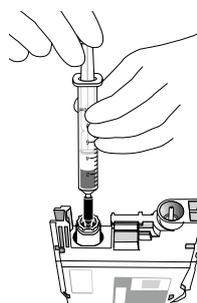
カートリッジ型番	1回あたりの注入量	作業内容
LC211BK	8ml	手順②、③を1回行う。
LC211カラー	5ml	手順②、③を1回行う。
LC213BK	10ml	手順②、③を2回繰り返す。
LC213カラー	7ml	手順②、③を1回行う。
LC215カラー	12ml	手順②、③を2回繰り返す。
LC217BK	24ml	手順②、③を3回繰り返す。

4 カートリッジ内部調整をする(インクと空気の引出し)

①注入器のノズルをインク供給口に差し込みます。



②ピストンを1mlの目盛り(2mlの目盛りの半分)まで引き、中のインクを引き出します。
※引き出したインクはボトルに戻してください。

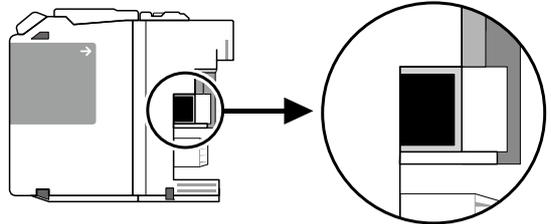


これで詰め替え作業は完了です。

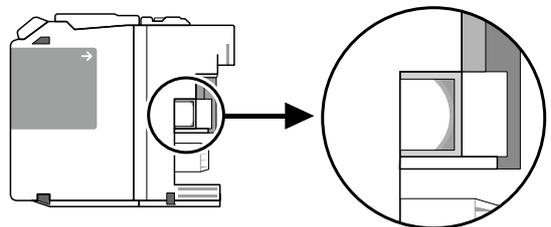
5 つめかえたカートリッジをプリンタへ装着する。

インク窓にインクがあるか確認してからカートリッジをプリンタに装着してください。インク窓にインクがない場合は「インク量を検知できません」などのエラーが表示され、プリンタが動作しません。その際は再注入をしてください。

■インク窓にインクがある



■インク窓にインクがない



! カートリッジによって詰め替え回数が違います。

ご使用になるカートリッジの型番をご確認ください。

BK		CMY	
LC211	約7回	LC211	約12回
LC213	約6回	LC213	約8回
LC217	約2回	LC215	約5回

使用した工具の保管について

使用した注入器に付いたインク汚れは、水洗いして、次の詰め替えまでパッケージに入れて保管してください。汚れが付いたまま保管すると乾燥したインクで使用できなくなる場合があります。(注入器は黒ゴム保護のためピストンは外さず、購入時の状態で保管してください)



2回目以降の詰め替え

カートリッジがインク切れ表示になったことを確認して、詰め替え手順①～⑤を再度行って詰め替えてください。

推奨詰め替え限度回数

詰め替えによるインクカートリッジの再使用は5回までが限度です。それ以上の詰め替えはインクの供給に不具合が生じたり、空気口、インク供給口の弁の劣化により密閉が損なわれ、インクが漏れることがあります。限度回数になったら、新しいカートリッジに交換することをお勧めします。

トラブルシューティング Q&A

●クリーニングの繰り返しは詰め替えしたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。

●以下の状態のインクカートリッジで詰め替えをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。

1. 純正新品使用後のカートリッジ以外のカートリッジには対応していません。(再生品カートリッジ、互換品カートリッジ、他社詰め替えインクと併用など)
2. 詰め替え回数が取扱説明書に記載の推奨限度回数を超過して不具合となったカートリッジ。
3. 他社詰め替えインクや道具・リセッターを使用した後のカートリッジ。もしくは純正以外のチップを使用しているもの。
4. インクがなくなって長い間放置(使用しない)されていて、詰め替え不能なカートリッジ。

	症状	確認事項	処置
ICチップのリセット作業中	リセッターのランプが点滅・点灯しない。	リセッターとUSBケーブルの接続は問題ありませんか?	USBケーブルのコネクタを確実に差し込み、電源元(例:パソコン・プリンタ)の電源を入れてください。
		リセッターのICチップリセットが不十分ではありませんか?	もう一度ICチップをリセットしてください。ガイドにあわせてカートリッジの接点とリセッターのピンを合わせ、軽く押し当ててください。ずれていたり、傾いているとリセットされません。(手順①参照)
		他社製のリセッターでリセットしたカートリッジを使用していますか?	他社製のリセッターと弊社製のリセッターは、信号が違いますので、他社製のリセッターでリセットされたカートリッジは、リセットできない場合があります。純正新品使用後のカートリッジを使用してください。
		再生品カートリッジ、互換品カートリッジを使用していますか?	こちらも、上記と同様に違ったりリセッターでリセットされていますので、使用しないでください。純正新品使用後のカートリッジを使用してください。
		ICチップが破損している可能性があります。	ICチップの接点不良、サージによる破損などが原因で、ICチップ情報が修復不可能になったことにより、リセットができなくなる場合があります。新しいカートリッジを使用してください。
詰め替え作業中	注入器のノズルが入りにくい。または入らない。	作業の方法を確認してください。	カートリッジの空気口のピンに合わせて、まっすぐに差し込んでください。(手順③参照)
		カートリッジは純正品ですか?	注入器などの工具は純正カートリッジに適用するように作られており、それ以外の再生カートリッジや互換カートリッジには使用できません。
	カートリッジからインクが漏れてくる。	詰め替え回数を確認してください。	詰め替え回数が多くなると(推奨限度は5回まで)空気口の弁の動きが鈍り、密閉が悪くなる場合があります。新しいカートリッジへの交換をお勧めします。
		注入器のノズルの差込みが不十分ではないですか?	カートリッジの空気口のピンに合わせて、まっすぐに差し込んでください。(手順③参照)
		上記以外の場合は、詰め替えインクサポートセンターへご連絡をお願いします。(tel: 0120-968-268)	
プリンタへの装着時	カートリッジをプリンタに装着しても動作しない。	リセッターでICチップをリセットしましたが、もしくはリセット不十分ではありませんか?	詰め替え作業の前に必ずICチップをリセットしてください。リセット不十分のときは再度リセット作業を行ってから、カートリッジをプリンタに装着してください。
		インクが入っていますか?	手順⑤を参照にインク窓からインクが見えるか確認をしてください。インク窓にインクがない場合はエラーが表示され、プリンタが作動しません。その際は再注入をしてください。
印刷のとき	印刷できない。またかすれやスジが入る。	詰め替え回数が推奨限度回数をオーバーしていませんか?	推奨限度は5回までです。詰め替え回数が多くなるとインクの流れが悪くなり、かすれたり途切れやすくなります。
		純正品以外のインクカートリッジを使用していますか?	再生インクカートリッジ、互換インクカートリッジには対応していません。これらの製品への詰め替えはインク成分が異なるため、印字不良となる可能性があります。純正品インクカートリッジに詰め替えてください。
		他社の詰め替えを先に行っていますか?	他社の詰め替えインクには対応していません。混合した場合、インク成分が異なるため、インクがかすれたり出なくなる恐れがあります。
		インクが漏れていませんか?	上記の「カートリッジからインクが漏れてくる」の確認事項・処置をご確認ください。
		インク不足ではないですか?	再度インク注入を行ってください。
		インクと空気の引き出しを行いましたか?	インク供給口に空気が溜まっていると印字不良の原因になります。詰め替え手順④を参照にインクと空気の引き出しを行ってください。
		上記以外の場合は、詰め替えインクサポートセンターへご連絡をお願いします。(tel: 0120-968-268)	

サンワサプライ
つめかえインクサポートセンター

tel: 0120-968-268

受付時間: 月～金(土・日・祝日をのぞく)

9:00～12:00 13:00～17:00

inksupport@sanwa.co.jp

お願い

ご連絡を頂く際はパッケージ
表面に記載の品番をお知らせください。

INK-00000

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311

東京サプライセンター 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011

<http://www.sanwa.co.jp/>

※フリーアクセスには、050番号のIP電話からはつながりません。

ご不便をおかけしますが、一般加入による固定電話、もしくは携帯電話からご利用くださいますよう、お願いいたします。

BF/BA/KSDaKi